

(別紙4(2))

事業所名: グループホームあけぼの

## 目標達成計画

作成日: 令和3年3月19日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束に係る指針やマニュアルは整備しているが、やむを得ず、拘束を実施する場合の3つの要件や11項目について全職員の理解が出来ていない。	身体拘束における指針について、研修等で内容を確認していたが、一部の職員が「やむを得ず、拘束を実施する場合の3つの要件や11項目について」正しく説明することが出来なかった為、内容を正しく理解し、説明出来るよう知識を高める。	研修やマニュアルの熟読など、身体拘束についての理解を深め、ミーティング等を通じ、正しい知識を施設内で共有しながら、理解を深める努力を行う。	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。